

第2次燕市食育推進計画指標項目一覧

資料2-2

計画期間：平成29年度～34年度

進捗基準：◎目標値を達成、○基準値より改善、△基準値と同じ、▼基準値未満

基本目標						
指標項目	対象	第1次計画 策定時基準値	第2次計画 策定時基準値	29年度 調査時 実績値	34年度 目標値	評価
1 健康寿命の延伸を目指し、望ましい食習慣を実践する						
毎食、主食・主菜・副菜を そろえて食事をしている人 の増加	小中学生	—	37.9% (H27)	—	60%以上	—
	保護者	—	27.2% (H27)	—	60%以上	—
ご飯を1日2食以上食べる人 の増加	小中学生	98.3% (H22)	96.8% (H27)	—	100%	—
	保護者	97.0% (H22)	93.5% (H27)	—	100%	—
野菜を毎食食べる人の増加	小中学生	38.6% (H22)	38.6% (H27)	—	60%以上	—
	保護者	29.1% (H22)	31.2% (H27)	—	60%以上	—
朝食を毎日食べる人の増加	小中学生	88.9% (H22)	89.6% (H27)	—	100%	—
	保護者	92.7% (H22)	87.6% (H27)	—	100%	—
よく噛んで味わって食べて いる人の増加	小中学生	—	79.7% (H27)	—	90%以上	—
	保護者	—	67.7% (H27)	—	80%以上	—
減塩に心がけている人の増 加	保護者	—	52.7% (H27)	—	70%以上	—
	成人	—	45.8% (H28)	—	70%以上	—
メタボリックシンドローム該当者、 予備軍者割合の減少		—	30.6% (H27)	30.4% (H28)	26.0%以下	○
就寝前の2時間以内に夕食をとるこ とが週3回以上ある人の減少		—	14.1% (H27)	13.4% (H28)	13.0%以下	○
朝食を抜くことが週3回以上ある人の 減少		—	5.4% (H27)	5.7% (H28)	5.2%以下	▼
2 食を通じたコミュニケーションと食への感謝の気持ちを育む						
家族そろって食事をする人 の増加	小中学生	59.3% (H22)	74.6% (H27)	—	80%以上	—
	保護者	75.6% (H22)	77.1% (H27)	—	80%以上	—
食事がおいしい・楽しいと 感じる人の増加	小中学生	67.9% (H22)	74.2% (H27)	—	80%以上	—
	保護者	68.8% (H22)	70.2% (H27)	—	80%以上	—
「いただきます」「ごち そうさま」の挨拶をする人の 増加 【毎回・時々含む】	小中学生	92.5% (H22)	90.4% (H27)	—	100%	—
	保護者	88.7% (H22)	87.3% (H27)	—	100%	—

基本目標

指標項目	対象	第1次計画 策定時値	28年度 調査時 基準値	29年度 調査時 実績値	34年度 目標値	評価
------	----	---------------	--------------------	--------------------	-------------	----

3 食に関する様々な体験を通じ、燕市の食文化を次世代へ伝承する

燕市の郷土料理を知っている人の増加 【1つ以上知っている】	小中学生	94.3% (H22)	95.3% (H27)	—	100%	—
	保護者	98.1% (H22)	97.5% (H27)	—	100%	—
食事を作る手伝いをする子どもの増加	小中学生	37.0% (H22)	26.2% (H27)	—	50%以上	—
農作物を育てたり収穫する体験のある子どもの増加	小中学生	64.2% (H22)	63.7% (H27)	—	70%以上	—
燕市の農作物で特産品を知っている子どもの増加 【1つ以上知っている】	小中学生	80.7% (H22)	96.3% (H27)	—	100%	—

4 食の安全と地元産農作物への理解を深め、地産地消を推進する

食の安全性に関心を持つ人の増加	保護者	57.4% (H22)	64.4% (H27)	—	80%以上	—
食品の表示を確認して購入する人の増加	保護者	99.3% (H22)	98.3% (H27)	—	100%	—
燕市産・新潟県産を意識して食品を購入する人の増加	保護者	70.7% (H22)	72.8% (H27)	—	80%以上	—